



きらめけ 二戸西小

～ 学校と家庭・地域をつなぐ・・・学校だより ～

3. 10「きずなの日」

※ 2023年3月11日。東日本大震災から、12年が経ちました。二戸西小学校では、毎月11日を「きずなの日」として復興教育を行ってきました。10年が過ぎてから、震災についての新聞記事も少なくなりました。3月のNIEタイムでは、震災の記事を見付けられなかった子も。その日の感想に、「わすれたのかなあ。」とありました。私たち人間は、いろいろなことを忘れていきます。そして、小学生は東日本大震災後に生まれた子どもたちです。震災があったことを知っていても、その怖さ、悲しさ、大変さを実感することはできません。「きずなの日」は、東日本大震災を忘れず、事実を伝え、自分の命を守るためにはどうすべきか、自分で考え行動につなげていく日です。学校で学習して終わりではありません。「伝える」ことが大切だと考えます。毎月11日の「きずなの日」を通して、『伝える』ことができる子どもを育てていきます。3月10日の「きずなの日」の子どもたちは、自分の考えを伝えることができる子どもたちでした。これからも、東日本大震災を「忘れず」、「伝える」子どもになっていきましょう。



震災の記事は半分



真剣に聞きます



「きずなの日」って？



どんなことを学習したかな



隣の人に伝えます



「きずなの日」の学習を通して



自分はどうするか

わたしたちは、東日本大震災を **わす** れない！

ひがしにほんだいしんさい

▶2011年3月11日 14時46分発生
1年間学習したこと
(自分の考え)をお家の人に

伝える

忘れない 伝える



1年生も自分の考えを発表！

今年度最後のことばトレーニングタイム

※3月9日(木)今年度最後のことばトレーニングタイムでした。マスク生活が始まって、3年目。口元を隠して話すことになってしまった子どもたち。もともと、はっきりと話すことを目的に始まった、ことばトレーニングタイムですが、この3年間でさらに口をしっかりと動かして話すことの必要性が高まっていました。二戸西小学校では、伝統の「外郎売」をはじめ、「平家物語」「枕草子」「雨二モマケズ」「寿限無」などの名文を暗唱したり、早口ことばに挑戦したりしています。また、月に1度、虫歯予防の一助として、養護教諭の指導のもと、口や舌の体操や唾液の分泌を促すマッサージを行ってきました。最後のことばトレーニングタイムは、「別れのことば」の練習でした。口の形や響く声を意識し、15人全員がはっきりとセリフを話すことができました。最後のことばトレーニングタイムもとても充実した時間となりました。



学級ごとに お互いを見合っ



口の形はどうか



6年生も最後ですね

1・2年性指導 おへそのひみつ

※3月6日(月)1・2年生は、「おへそのひみつ」の学習をしました。おへそのある・なしクイズから、お母さんのおなかの中で赤ちゃんはどうつながっているのか考えました。自分の考えをもちながら、感想も発表し、良い学習の時間となりました。イルカにおへそがあることにびっくりしていた1・2年生です。



3・4年 読み聞かせ

※3月3日(金)朝読書の時間は さんの読み聞かせの時間です。今回は、3・4年生。子どもたちは、読み聞かせの時間をとても楽しみにしています。どんなお話か、どの子も目を輝かせていました。地域の方との交流は、子どもたちにとって大切な経験です。どんどん学校にいらしてください。お待ちしております。



おめでとうございます！！！！

日専連 全国児童版画コンクール 入選

二戸地区書写作品コンクール 準特選

年
年
年
年